

【実践報告】

公立小・中学校教員採用試験などに向けた取組の実際

広島文教大学教育学部

教育学科 教授 佐伯 育郎

広島文教大学教職センター

特任講師 小川 雅史

1 令和元年度・教員採用試験対策チャレンジセミナーの実際

本学では、学生が主体となって教員採用試験に向けた取組を行っている。主要な運営メンバーは初等教育学科の学生であるが、教職を目指す全学生が参加できるものである。ゼミ単位や受験自治体別に勉強会を行っている他、学生からの要望に応える形で本学教員が教員採用試験対策チャレンジセミナー（以下、セミナー）を実施している。主な内容と担当者は以下の通りである。

【表1：セミナー一覧】

内容	担当	詳細
国語	岡・橋村・猪川	新学習指導要領の解説，長文読解
算数	今崎	新学習指導要領の解説
理科	三田	新学習指導要領の解説
社会	村上	新学習指導要領の解説
体育	川西	新学習指導要領の解説，実技指導
音楽	大野内・長澤	新学習指導要領の解説，実技指導
図画工作	佐伯	新学習指導要領の解説・演習，実技指導
道德	白石	新学習指導要領の解説
教育原理・教育史	白石	教員採用試験の対策
教育心理学	牧	教員採用試験の対策
教育法規	杉山・今崎	教員採用試験の対策（教職六法を使用）
教育情報学等	小川	教職教養全般の解説
総則	今崎	新学習指導要領の解説
答申・通知等	今崎	新学習指導要領の解説
特別支援教育	木村・李木	特別支援教育について
集団面接	今崎	面接指導
個人面接	各教員	面接指導
集団討論	佐伯	集団討論の実践
生徒指導等	今崎	生徒指導に関する解説
自己PR・願書の書き方	小川	書き方のポイント解説
小論文指導	小川	小論文の書き方
グループワーク	森	グループワークの実践
外国語活動	石原	新学習指導要領の解説

これらの取組は、正規の授業ではなく、課外で行われる自由参加型のセミナーであり、学生の主体的な学びを支援するものである。開催時期によって春期セミナー、前期セミナー、夏期セミナーに大別でき、後期には臨時的任用の対策や説明会なども行われる。個別の対応としてセミナー以外にも、教員や教職センターの教職アドバイザーによって、模擬授業や面接の指導等は常時行われている。以下、今年度の取組について報告する。

1.1 春期セミナー

春期休業中には、春期セミナーが実施された^(表1)。学生のセミナー委員が事前に開講希望講座を調査・検討し、教員への依頼を行い、時間割を調整する^(表2)。初等教育学科・教育学科の教員が中心ではあるが、人間福祉学科の教員による講座も毎年開催されており、全学的取組となっている。

【表2：春期セミナー時間割】

コマ	2/25 (月)	2/26 (火)	2/27 (水)	2/28 (木)	3/1 (金)	3/4 (月)	3/5 (火)
1	教採模試		総則	集中講義	集中講義	社会	生徒指導
2			教育法規			長文読解	教育法規
3		体育					古典
4		集団面接	特別支援教育				生徒指導

コマ	3/6 (水)	3/7 (木)	3/8 (金)	3/11 (月)	3/12 (火)
1	外国語活動	国語	算数	算数	音楽
2	答申・通知	外国語活動	小論文	図画工作	教育史・教育原理
3	社会		教育心理学	理科	理科
4	音楽			図画工作	全体反省会



【写真1：春期スタート会】



【写真2：春期・自己PR・願書の書き方セミナー】

1.2 前期セミナー

授業や卒業研究などと並行して4年次前期もセミナーが行われる。セミナー代表が事前調査を行い、できるだけ参加しやすいよう時間割を組む。今年度では、表4のように月曜日の昼休憩を利用して歌唱が苦手な学生を対象とした音楽実技のセミナーも実施された。教職アドバイザーによる個別指導な

ど、表3・4以外でも随時様々な支援が行われている。



【写真3：前期・図工実技セミナー】



【写真4：前期・集団討論セミナー】

【表3：前期セミナー時間割】

コマ	月	火	水	木	金
昼休憩	音楽・歌唱				
3					
4		図画工作	体育実技		グループワーク
5	教職教養				教育情報学等
6				集団討論	

【表4：前期・歌唱セミナー実績】

実施日	5/13	5/20	5/27	6/3	6/17	6/24	7/1	7/8	7/15	7/23	7/30
参加数	5	7	6	5	6	6	7	6	5	7	6

1.3 夏期セミナー

スタート会を実施して取組への意欲を高めた後、二次・三次試験対策の夏期セミナーを開始した。例年、一次試験の結果が出る前の7月末には始めている。



【写真5：夏期スタート会の様子】

夏期セミナーの内容は、模擬授業、面接練習^(表5)、集団討論、音楽^(表6)、体育実技等である。セミナー代表が学生・教員に事前調査を行い、セミナーの一覧表を作成する。一覧表は、印刷して学生・教員に配付する。一覧を基に、複数の教室を使用してセミナーを同時展開する。従来から使用している4号館だけでなく、完成した新1号館の模擬レッスン室、模擬授業室も活用して対策が行われた。一覧以外での支援も随時行われており、広島県・広島市受験後の8月19日以降は愛媛県、大分県、島根県の対策が中心となる（表は省略）。以下の一覧はセミナー委員が作成した表をもとに掲載したが、筆者が把握していない変更については反映されていない。

【表5：夏期セミナー一覧】

	7月29日（月）	7月30日（火）	7月31日（水）	8月1日（木）	8月2日（金）
コマ	模擬	面接	模擬	面接	模擬
1	小川	白石		岡	庄 小川
	岡			小川	
2	岡	石原・笹原	小西	石原・笹原	三田 村上 岡
					佐伯 三田 小川
3	村上	石原・笹原	村上	小川	森
	岡	森	森	小西	
			上利	岡	
4		岡	小川	上利	岡 小川

	8月3日（土）	8月4日（日）	8月5日（月）	8月6日（火）	8月7日（水）
コマ	面接	模擬	面接	模擬	面接
1		岡	佐伯	今崎	小川
		今崎		岡	
		佐伯		庄	
2	岡	今崎	今崎	石原・笹原	岡
		佐伯	岡	庄	
			佐伯		
3		今崎	今崎	岡	石原
		岡	岡	上利	森
		佐伯	佐伯		
4	今崎		今崎		黒木
					今崎 自主学修

	8月8日（木）	8月9日（金）		8月10日（土）		8月11日（日）		8月12日（月）		8月13日（火）	
コマ	面接	面接	模擬	面接	模擬	面接	模擬	面接	模擬	面接	模擬
1	庄	上村		岡	佐伯	庄	岡	岡	今崎	橋村	
				今崎		佐伯		佐伯		今崎	
										佐伯	
2	庄	石原		岡	今崎	庄	岡	岡	今崎	橋村	今崎
				佐伯		佐伯		佐伯		佐伯	
3				今崎	岡			今崎		橋村	今崎
				佐伯				佐伯		森	佐伯
4	黒木		岡		今崎			今崎		佐伯	

	8月14日（水）		8月15日（木）		8月16日（金）	
コマ	面接	模擬	面接	模擬	面接	模擬
1			佐伯	岡	今崎	
			石原	今崎	白石	
2	橋村		石原	佐伯	今崎	
			今崎		白石	
			岡			
			橋村			
3	橋村	今崎	石原			
	佐伯		今崎			
			橋村			
			佐伯			
4		今崎	今崎			今崎
		佐伯	石原			
			岡			

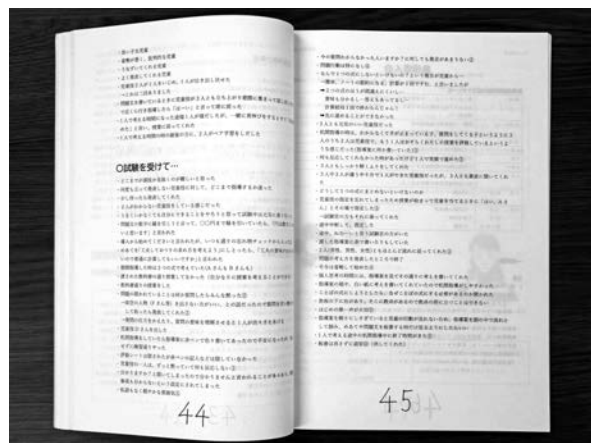
【表6：音楽セミナー一覧】

日・コマ	7/30	7/31	8/1	8/2	8/3			8/6			8/9	8/10		8/12		8/14				
	1	3	3	4	1	2	3	1	4	5	6	2	1	2	1	2	1	2	3	4
参加数	6	2	1	1	6	7	4	8	2	2	2	8	5	6	8	6	17	16	8	4

2「顔晴り（がんばり）」の取組の実際

2.1 教員採用試験等報告書「顔晴り」

本学では教員採用試験等報告書を「顔晴り」冊子と呼ぶ。今年度は104頁で、セミナー、自治体別の学習会、小学校教員採用試験、一般企業採用試験という内容である。各試験に向けた学習方法、採用試験の実際、後輩へのアドバイスが詳細に記述されている。今年度は、広島県・広島市対策ではゼミ毎の頁を新たに設け、工夫した点、成果と課題を述べている。



【写真7・8：教員採用試験等報告書「顔晴り」】

この報告書は、希望する学生に配付しており、教員採用試験等の受験を考えている学生にとって貴重な資料である。教員にとっても、学生を指導・支援する上で役立つものである。4年生セミナー委員による事前調査によると、1～3年生の希望者は以下の通りであった。関心の高さがうかがえた。

【表7：顔晴り希望者一覧】

学年	1年生	2年生	3年生
顔晴りの会参加・冊子希望	25人	23人	73人
冊子のみ希望	128人	17人	7人

2.2 教員採用試験等報告会「顔晴りの会」

本学では、教員採用試験等報告会を「顔晴りの会」と呼ぶ。今年度は11月29日（金）5コマ目に本学2号館大講義室で実施された。例年通り、全体会、分科会の2部構成で行われた。



【写真9：「顔晴りの会」全体会の様子】



【写真10：「顔晴りの会」分科会の様子】

前半の全体会では、セミナー委員の代表、教職センター長による挨拶の後、小学校教員採用試験受験者4人（広島、島根、広島・北九州併願、山口臨探）、一般就職2人からの報告が行われた。

後半の分科会では、各自治体、一般就職に分かれて質疑応答等が熱心に行われた。学生・教員合わせて約170人の参加者があった。初等教育学科・教育学科の学科長、セミナー委員の副代表による挨拶で幕を閉じた。

3 令和元年度実施公立小・中学校等教員採用試験の結果

令和元年度に実施された公立小・中学校等教員採用試験の結果は、表8の通りであった。

【表8：公立小・中学校等教員採用試験の結果（判明分）】

	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		栄養教諭		計
	在	卒	在	卒	在	卒	在	卒	在	卒	
島根県	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	7
広島県・市	34	11	0	1	0	0	1	0	0	0	47
山口県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
愛媛県	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
福岡県北九州市	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
佐賀県	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
長崎県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
大分県	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4
計	48	16	0	1	0	0	1	0	0	0	66

4 成果と課題

令和元年度は、学生主体による運営を維持しながらも、教育学部に移行したことから教員の人数も増え、指導・支援も手厚くなり、取組は一層充実した。春期セミナーについては、学習方法やポイントが分かり、教員採用試験への意識・意欲が向上したという成果、学習のサイクルや生活リズムが確立されたなどの成果が見られた。夏期セミナーについては、急遽一部の教員が参加できない事態が起こったが、教職センターで対応し、別の教員が代理を務めてくださった。受験後は、教員に対する結果報告を怠る学生もいたため、結果を問わず必ず報告をすることなど改めて啓発しなくてはならない。

「顔晴りの会」については、例年並の参加者数であった。今後も、学科・学年を越えた広報をさらに充実させる必要がある。

総じて今年度も好調な結果ではあったが、この状況が継続するとはいえないため、4年生を対象としたセミナーを充実させるだけでなく、現在実施されている教職センター主催の学年別教採ガイダンス（セミナー）にもさらに力を入れていく必要がある。4年生に対しても、4年次後期の教職実践演習や卒業前に行われる採用前セミナーを充実させ、学校現場に出る前に資質・能力をさらに高めていくことが不可欠である。



【写真11：教採ガイダンス（1年次前期）】



【写真12：教採ガイダンス（2・3年次前期）】

土台となる大学教育と教員採用試験対策に向けた取組の往還を今後も充実させるとともに、大学全体で学生を支援していく体制づくり、セミナーに参加しやすい環境づくりをさらに進めていく必要がある。

参考・引用文献

- ・佐伯育郎「公立小・中学校教員採用試験に向けた取組の実際」(『広島文教女子大学 教職センター年報 2017年第5号』広島文教女子大学教職センター，平成29年所収)
- ・佐伯育郎「公立小・中学校教員採用試験に向けた取組の実際」(『広島文教女子大学 教職センター年報 2018年第6号』広島文教女子大学教職センター，平成30年所収)
- ・佐伯育郎「公立小・中学校教員採用試験に向けた取組の実際」(『広島文教女子大学 教職センター年報 2019年第7号』広島文教女子大学教職センター，平成31年所収)
- ・『顔晴り』広島文教女子大学教職センター 令和元年